

# 管球王国

季刊THE TUBE KINGDOM 1999 AUTUMN  
**Stereo Sound**

Vol. 14



ハイパワー真空管アンプ  
最新モデルの徹底試聴

気軽に楽しみたい

フルレンジユニット  
の魅力

マクイントッシュ

MC116/MC30

ECL34

プッシュプルキット

を組む

エキサイティング  
コンポーネント



# NAGRA



ナグラ  
Power Amplifier  
**VPA**

¥2,200,000(ペア)

●出力:50W ●入力端子:LINE(バランス)1系統 ●入力感度/インピーダンス:400mV/100kΩ ●使用真空管:12AX7×2, E182CC×1, 845×2 ●寸法/重量:W110×H500×D300mm/13.5kg ●問合せ先:大場商事(株) ☎03(3479)5181

Preamplifier  
**PL-P**

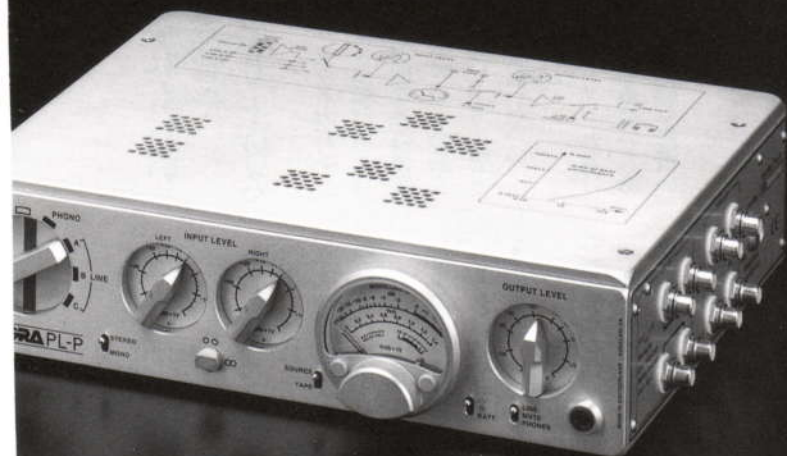
¥1,800,000

●入力端子:PHONO1系統, LINE(アンバランス)3系統 ●入力感度/インピーダンス:PHONO(MC)・0.1mV/100Ω, 300Ω(切替), PHONO(MM)・0.5mV/50kΩ, LINE・100kΩ ●出力端子:アンバランス2系統 ●出力インピーダンス:60Ω ●使用真空管:ECC81/12AT7×3, ECC83/12AX7×5 ●寸法/重量:W310×H76×D254mm/4.45kg(充電電池含む) ●備考:MCTランス内蔵

直熱3極管らしい透明感をたたえて  
音場が深く、清楚で綺麗な音色をもつ。  
デリカシーに富み重音のハーモニーも美しい

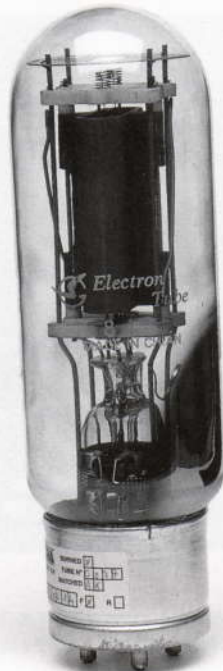
回路構成とプロフィール

VPAは出力50Wのモノラルパワーアンプ。12AX7で組んだ差動増幅回路の初段、ドライブ電圧を稼ぐため双3極管の中ではプレート損失の大きいE182CCを用いたドライバー段、大型の直熱3極出力管845プッシュプルファイナル段という構成で、位相のスレや歪みが極めて少ないうえに内、外部のノイズにも強い全段完全対称のバランス回路が大きなポイント。一方、PL-Pは、フォノアンプ搭載のプリアンプ。フォノ段は、12AT7と12AX7で構成されMCカートリッジの昇圧は新開発のトランスで行なう。ラインアンプ段の真空管は12AT7×2, 12AX7×4の計6本。電源はAC/バッテリー両用で、AC電源の場合、整流されたDCはリチャージブルバッテリーに入った後、DC-DCコンバーターを経て各段に供給される。より高純度のDCでの動作を目指した設計である。なお、「ナグラ」ブランドの製品は9月より輸入商社が変更になっている。(篠田寛一)



Power Amplifier  
Preamplifier

ナグラ特注の中国製  
845





## 小林 貢

音場は広がりとお興行きが十分で3次元的  
リアルさを感じる。任部も安定感があり、  
低音の分解能が高くセパレーションも良い

アルミパネルを多用した、オリジナル  
リテイにあふれるデザインのアンプ  
だ。十分なSN比が確保された付帯音  
のないナチュラルで瑞々しいサウンド  
は、新時代の真空管アンプを意識させ  
る。「プラームス」は鮮度の高いクリ  
アーな響きを得られ、イントロ部の  
ヴァイオリンは艶やかで美しい。そし  
てピアノも立ち上がりがしっかりとし  
一音一音に明晰さがある。「マーラー

5番」では、音場に濁りがなく広がり  
とお興行きが十分に感じられ、3次元  
なりアルさがある。任部も安定感があ  
り、低音域の分解能も高く空気感も鮮  
明で低音楽器群のセパレーションも良  
い。  
「S・ジョーンズ」でも全体に鮮度の  
高まりが感じられ、サリナのヴォーカ  
ルがいくらか若やいだ雰囲気となり、  
表情が生き生きとしヴィブラートやエ

コー成分にも鮮明さがある。ブラッシ  
ングも躍動的で、軽快にスウィングす  
るといふ印象だ。「ライト&シェイド」  
ではダイレクト2チャンネル録音らし  
いピュアな音を得られ、三者の表情を  
ヴィヴィッドに描き出す。小山太郎の  
多彩なシンバルワークでも、カップ近  
くの鋭敏な音やエッジ部のやや低めな  
音の違いを正確に引き出すことができ  
る。また、ピアノも和音に濁りがなく  
シングルトーンも伸びやかで、美しい  
響きだ。超低域までのレスポンスと分  
解能が確保され、ウッドベースの低音  
部は深みのあるトーンで、プーミング  
感をナチュラルかつリアルに引き出す

ことができる。  
「D・サンボーン」では、キックドラ  
ムの重心が低く量感があるが、ビート  
の切れや輪郭を曖昧にすることはな  
い。サンボーンのアルトサククスは、  
音像を単にクリアーに出すだけでな  
く、アドリブ・フレーズがニュアンス  
に富み表情豊かに再現された。  
同ブランドのプリアンプPLPを  
組み合わせると、真空管アンプとは思  
えないSN比が確保され、音場空間にさ  
らに広がりが増してくるよう思え  
る。また、帯域も十分に確保され、分  
解能も高く音楽のダイナミクスに正  
確に反応する感がある。

## C265とバランス接続にしたVP

Aは、適度な伸びと量感のある低域の  
上に、透明で上品な光沢のあるクリス  
タルタッチの中、高域をバランスよく  
乗せた、まとまりのいい音を聴かせ  
る。さらに、その音はスピード感が  
あつて切れ込みもよい。ただ、時に、タ  
イトでハードあるいはクールでスタ  
ティックな表情を見せることがある  
が、それがとかくふくらみがちな低音  
楽器を、ほどよく引き締めシャープに  
表出するというポジティブな方向に働  
いているような気がする。

「プラームス」は、付帯音の少ないき  
れいなヴァイオリンと、流麗でしかも

## 篠田 寛一

スピード感があり切れ込みのいい上品な音。  
内に秘めたパワーを伴い、楽器各々の  
質感も鮮やかに描き出されてリアル

一音一音しっかりと響くピアノとが、  
しつくり溶け合った爽やかでエレガ  
ントな演奏が聴ける。「マーラー5番」の  
オーケストラは、サラッとした爽やか  
な空気が漂うパノラミックな空間い  
っぱいに、ダイナミックに広がり迫力が  
ある。また、厚みを伴って鈍く輝く金  
管、艶やかでしつとりと響く弦といっ  
た具合に、楽器各々の質感も鮮やかに  
描き出されてリアルだ。

「S・ジョーンズ」は、弾力のある柔  
軟な声で快活に歌うヴォーカルに惹か  
れる。その声は少し若やいだ感じもす  
る。「ライト&シェイド」は、ピアノ、ペ  
ース、ドラムスの各々が分解能高く浮  
かび上がって実体感がある。「D・サン  
ボーン」は、各楽器を鮮明に再現して  
賑やかな演奏を聴かせる。しつとりと、  
しかし内に秘めたパワーを伴って勢い  
よく歌うサククスがとても印象的。

プリを同社PLP（バッテリー駆  
動）にすると、中〜高域にかけてが一  
段と透明になり、ディテールがより鮮  
明に描き出される。ただ、その反面、コ  
クのようなものが後退してやや淡泊な  
再現になるのも否めない。「マー  
ラー5番」は、音場の見通しがさらに  
良くなり、余韻のような微小な情報ま  
でもクリアーに再現されるが、オーケ  
ストラのスケールはやや小振りにな  
る。「ライト&シェイド」は各楽器を  
シャープに浮かび上がらせてリアルだ  
が、ピアノやバスドラのアタックはや  
や控え目。ここはC265の方が実体  
感豊かに再現する。